

令和８年度障害者ピアサポート研修事業
研修の参加にあたっての留意事項（共通版）

受講を希望する方は、受講申込をされる前に、
必ずすべてのスライドをお読みください

兵 庫 県

内容

- ① ピアサポートとは
- ② 研修申込～修了証書交付までの流れ
- ③ 令和8年度の研修概要
- ④ カリキュラムについて
- ⑤ 受講における注意事項
- ⑥ 合理的配慮について

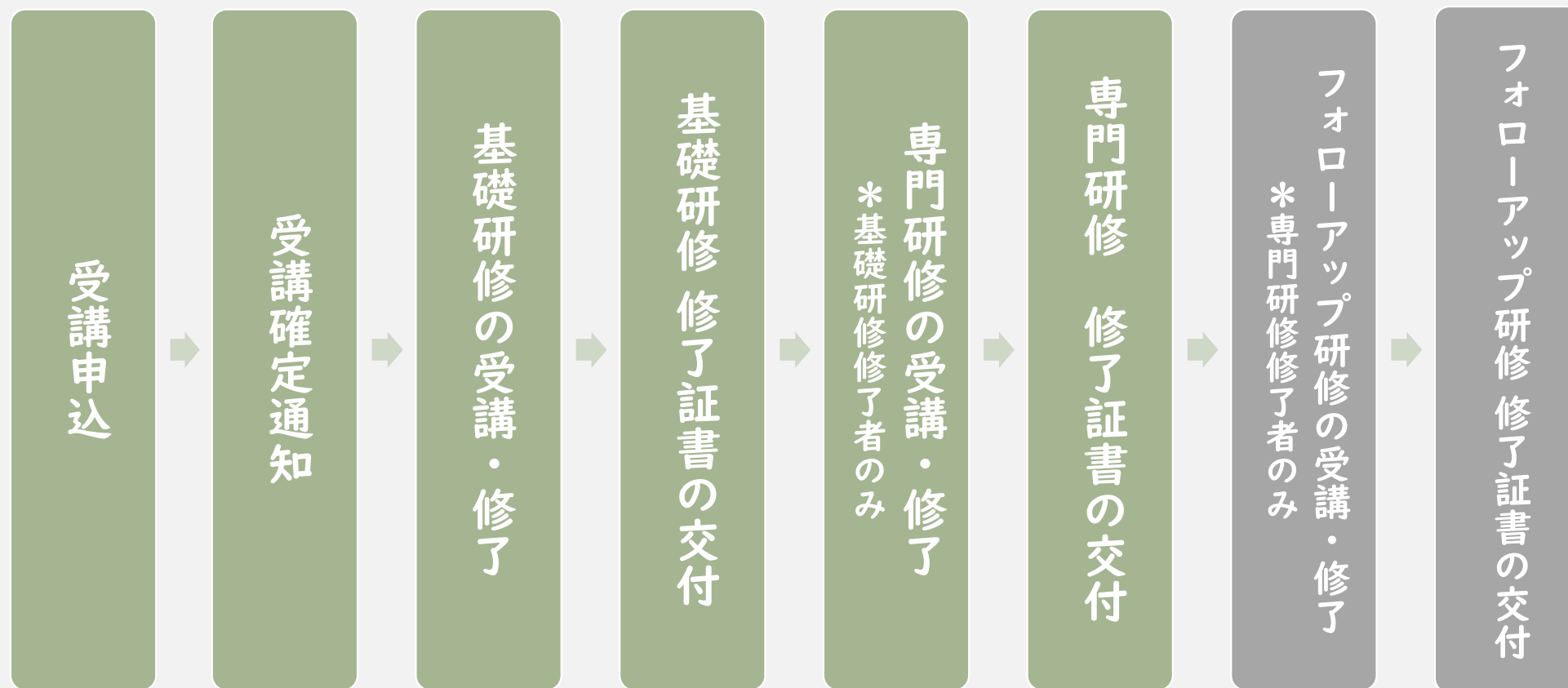
① ピアサポートとは

「ピア」・「ピアサポート」とは

- 「ピア」とは、仲間、同輩、対象者という意味です。
- 「ピアサポート」とは、自ら障害者疾病の経験を持ち、その経験を活かしながら、他の障害や疾病のある障害者の支援を行うことです。
- ピアサポートは、同じ課題や環境を体験する人が、その体験からくる感情を共有することで、安心感や自己肯定感を得られることをいいます。

② 研修申込～修了証書交付までの流れ

研修申込～修了証書交付までの流れ



研修申込～修了証書交付までの注意事項

- 各研修の終了後（各研修の2日目）に、修了証書を直接交付します。
- 専門研修は基礎研修修了者のみ受講できます。フォローアップ研修は専門研修修了者のみを受講できます。

③ 令和 8 年度の研修概要

令和8年度の研修の概要について ①

- 日 程

基礎研修：令和8年10月1日（木）～2日（金）

専門研修：令和8年11月4日（水）～5日（木）

フォローアップ研修：令和9年1月21日（木）～22日（金）

- 実 施

一般社団法人兵庫県相談支援ネットワーク（兵庫県委託事業）

令和8年度の研修の概要について ②

- 会 場

- 基礎・フォローアップ

加古川市総合福祉会館

兵庫県加古川市加古川町寺家町177-12

- 専門

SHOWAグループ総合文化センター（加古川総合文化センター）

兵庫県加古川市平岡町新在家1224番地の7

令和8年度の研修の概要について ③

- 受講料

10、000円（テキスト代）

※基礎研修と専門研修、フォローアップ研修を合わせた金額です。
受講者都合により、欠席となった場合も、返金はありません。

- 定 員

ピアサポーター、管理者等を合わせて、60名程度

- 受講決定通知

令和8年9月上旬に受講決定通知を送付

研修のカリキュラムについて

- 基礎研修 : 2日間で、計440分
 - 専門研修 : 2日間で、計540分
 - フォローアップ研修 : 2日間で、計540分
-
- ※ 原則、遅刻・欠席・途中退席は認められません。
 - ※ 指定するカリキュラムの受講を満たさない場合、修了証書を交付しないことがあります。
 - ※ 障害や疾病等により、受講に不安がある方は、申込の前にその旨をご相談ください。

基礎研修Ⅰ日目（200分）

【参考】
昨年度のカリキュラム

11:00～11:15		オリエンテーション・自己紹介
11:15～11:45	講座Ⅰ	ピアサポートの理解
11:45～12:45		昼休憩
12:45～13:45	演習①	グループワーク
13:45～14:00		休憩
14:00～15:10	講座Ⅱ	ピアサポートの実際・事例
15:10～15:25		休憩
15:25～16:05	演習②	グループワーク
16:05～16:15		事務連絡

基礎研修 2 日目（240分）

【参考】
昨年度のカリキュラム

10:00～10:10		事務連絡
10:10～10:50	講座 3	コミュニケーションの基本
10:50～11:05		休憩
11:05～12:05	演習③	グループワーク
12:05～13:05		昼休憩
13:05～13:45	講座 4	障害福祉サービスの基礎と実際
13:45～14:05	演習④	グループワーク
14:05～14:20		休憩
14:20～14:50	講座 5	ピアサポートの専門性
14:50～15:00		休憩
15:00～15:50	演習⑤	グループワーク
15:50～16:00		事務連絡

専門研修Ⅰ日目（300分）

【参考】 昨年度のカリキュラム

10:00～10:10		事務連絡	
10:10～10:40	講座Ⅰ	基礎研修の振り返り	
10:40～10:50		休憩	
10:50～11:30	講座Ⅱ	ピアサポーターの基礎と専門性	
11:30～12:35	演習①	グループワーク	
12:35～13:35		休憩	
13:35～14:15	講座Ⅲ	ピアサポートの専門性の活用	
14:15～14:45	演習②	グループワーク	
14:45～15:00		休憩	
15:00～15:40	講座Ⅳ	関連する保健医療福祉施策の仕組みと業務の実際	ピアサポートを活用する技術と仕組み
15:40～15:50		休憩	
15:50～16:30	演習③	グループワーク	グループワーク
16:30～16:40		休憩	
16:40～17:00	演習④	全体共有	
17:00～17:10		事務連絡	

専門研修 2 日目 (240分)

【参考】 昨年度のカリキュラム

10:00～10:10		事務連絡	
10:10～10:40	講座 5	ピアサポーターとしての働き方	ピアサポーターを活かす雇用
10:40～10:50		休憩	
10:50～11:30	演習⑤	グループワーク	グループワーク
11:30～12:30		昼休憩	
12:30～13:00	講座 6	セルフマネジメントとバウンダリー	
13:00～13:10		休憩	
13:10～13:50	演習⑥	グループワーク	
13:50～14:05		休憩	
14:05～14:45	講座 7	チームアプローチ	
14:45～14:55		休憩	
14:55～15:55	演習⑦	グループワーク	
15:55～16:10		クロージング・修了式	

【参考】
昨年度のカリキュラム

フォローアップ研修Ⅰ日目（280分）

10:00～10:10		事務連絡
10:10～10:20		オリエンテーション
10:20～10:50	講義	専門研修の振り返り
10:50～11:05		休憩
11:05～12:05	講義	障害特性
12:05～13:05		休憩
13:05～13:35	講義	働くことの意義
13:35～13:45		休憩
13:45～14:45	演習	グループワーク
14:45～15:00		休憩
15:00～15:40	講義	障害者雇用
15:40～15:50		休憩
15:50～16:50	演習	グループワーク
16:50～17:00		事務連絡

【参考】
昨年度のカリキュラム

フォローアップ研修2日目（260分）

10:00～10:10		事務連絡
10:10～11:10	講義	ピアサポーターとしての継続的な就労
11:10～11:25		休憩
11:25～12:25	講義	ピアサポーターとしての効果的なコミュニケーション技法
12:25～13:25		休憩
13:25～14:35	演習	グループワーク
14:35～14:50		休憩
14:50～15:20	講義	ピアサポーターとして現場で効果的に力を発揮できるための準備
15:20～16:00	演習	グループワーク
16:00～16:20		修了式と事務連絡

⑤ 受講における注意事項

「講義」における注意事項

- 講義では、当日に配布する資料（パワーポイントの資料と、国の研究班が作成したテキスト）を使用します。
- 講師は、会場前方のスクリーンにパワーポイントを映写して、講義を進めます。

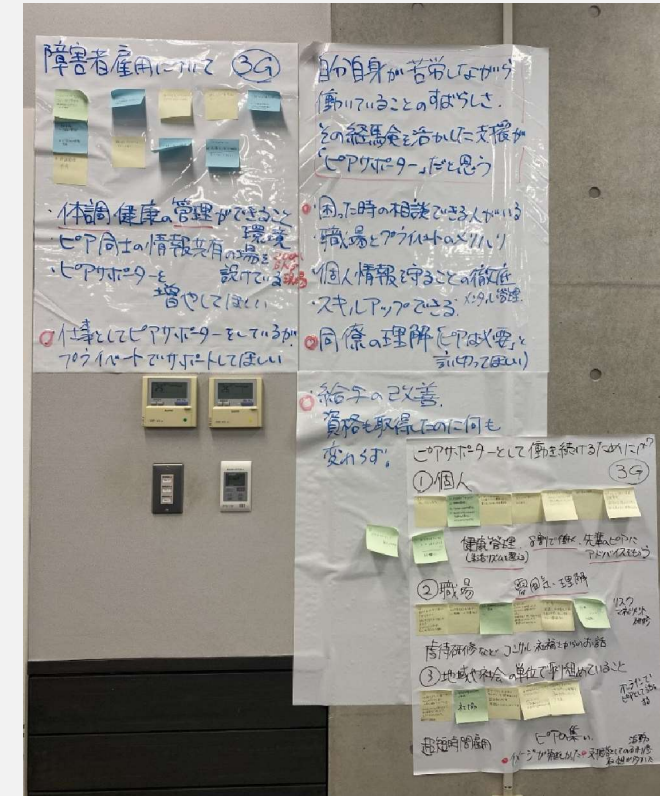
- 進行の関係上、講義中も、演習に適した机のレイアウトで受講いただきます。

「体勢がしんどい」、「見えづらい」といった場合は、その都度近くのスタッフに声をかけてください。



「演習」における注意事項①

- 演習は、5～6名のグループに分かれて行います。
- 「**個人ワーク**（一人で考える時間）」や、「**グループワーク**（同じグループのメンバーに、自分の考えを伝えたり、メンバーの考えを聞いたりする時間）」、「**発表**（グループ内で出た意見を会場全体に発表する時間）」があります。
- 演習中は、付箋や記録用紙に記入することが多いです。



「演習」における注意事項②

- ピアサポート活動では、**自分自身の体験**を開示することがあります。グループワークでは、ピアサポート活動を実践的に理解していただくために、ご自身のこれまでの病気や障害にまつわる経験や、考え、強み等、自分自身のことを話していただく場面があります。
- また、他のグループメンバーのいろいろな意見を聞くことで、受講者自身の学びを深めることを大切にしています。



⑥ 合理的配慮について

受講者への合理的配慮について

- 会場内には、エレベーターや車いす用のトイレがあります。
- 車いすでの移動に十分なスペースがあります。
- 休憩の回数や休憩の長さには余裕を持たせています（詳細は、「【参考】昨年度のカリキュラム」のスライドを参照）。
- 会場には駐車場があります（駐車台数に限りがあります。公共交通機関での移動に差支えない方は公共交通機関でお越しください。また、車の利用が必要な方は、受講申込の際に必ずお知らせください）。
- その他、配慮すべきことがありましたら、受講申込の際にお知らせください。

※研修事務局は、研修の運営を行います。食事・排せつ・移動等の介助は行いませんので、必要な方は介助者をご同行ください。介助者の方の受講料は不要です。